



社会福祉法人 福音会

社会福祉法人福音会

終戦後間もない神田の地で無償診療をはじめ、この活動から1967年医療法人財団福音医療会が誕生し、その後1982年に社会福祉法人福音会が設立されました。福音会は高齢者福祉を中心に東京都町田市、練馬区の地域と共に歩んでいます。福音会の職員は温和で生真面目、強さとしなやかさをもちあわせます。この福音イズムをわたし達は大切にしています。

MESSAGE 代表者メッセージ

当会の理念と以下の運営方針の具現化を目指し、一緒に工夫し、行動してくれる職員を求めます。

福音会は、「自分が、年老いた時に入りたいと思える老人ホームを作ろう」という福音会の創設者の願いを礎に、地域の高齢者福祉を支えるべく、40年余り法人職員がその意思を日々の仕事へ折り重なる糸のごとく紡いできました。「仕える心」「担う心」「感謝の心」三つの法人基本理念は、互いに互いを思い合い、役割と責任をもって支えあう心です。その基底には「尊厳」があり、「隣人愛」があります。人はこの世に生命を受けた時から、その尊厳は、常にその人にあります。病に倒れ、齢を重ね、様々なライフステージのなかで、「尊厳」を守ることが難しくなる場面もあるでしょう。その時、その人が受けてきた人生の祝福を大切に、わたしたちは医療福祉の専門性をもって「尊厳」という祝福をいつまでも送り続けます。



福音会石黒理事長

「尊厳」を中心に、ブレない信念で福音会職員の成長と笑顔が増える経営を進めています。



髪をとかす時も視線を合わせて。人との信頼関係は、日ごろの職員の関りによって自然に生まれます。



近隣住民、町会役員や有志の皆さんと共に、お互いに合同防災訓練、炊き出し訓練を毎年実施し、地域交流が盛んです。



高齢者の皆さんのこころと体の健康が保たれ、生命と財産、人権、尊厳を守ることがわたしたちの大切な仕事です。



デイサービスでは、高齢者の皆さんが自宅での暮らしが続けられるように気づきと知識と技術で支援します。



敬老会は大切な行事であり、わたしたちの仕事が「大切な人」と毎日出会っていることを振り返る大事な年中行事です。



経験を積んで勉強すれば、専門的資格も得られます。相談業務など事業をとおして地域住民との信頼関係が深まります。



在宅サービスの要であるヘルパーステーション。高齢者の御宅に訪問して介護を行います。自転車や徒歩、車で出発。



厨房ではクックチルを基本としますが、行事食や季節メニューでは張り切って職員が手作りごはんを作ります。

日本財団 職親プロジェクト 職親企業採用情報

企業名		社会福祉法人福音会
基本情報	理念	「仕える心」「担う心」「感謝の心」
	会社名	社会福祉法人福音会
	代表者名	理事長 石黒美由紀
	設立年月日	1982年開設 1983年施設開園4月11日
	住所	東京都町田市野津田町1932番地
	従業員数	287人
	資本金	1,000万円
	事業費	
	業種	高齢者福祉事業（介護保険施設）
代表者メッセージ		当会の理念と以下の運営方針の具現化を目指し、一緒に工夫し、行動してくれる職員を求めます。 福音会は、「自分が、年老いた時に入りたいと思える老人ホームを作ろう」という福音会の創設に携われた福音医療会初代理事長の願いを礎に、地域の高齢者福祉を支えるべく、40年余り法人職員がその意思を多岐に渡る介護サービスへと、折り重なる糸のごとく紡いできました。「仕える心」「担う心」「感謝の心」 三つの法人基本理念は、互いに互いを思い合い、役割と責任をもって支えあう心です。その基底には「尊厳」があり、「隣人愛」があります。 人はこの世に生命を受けた時から、その尊厳は、常にその人にあります。病に倒れ、齢を重ね、様々なライフステージのなかで、「尊厳」を守ることが難しくなる場面もあるでしょう。その時、その人が受けてきた人生の祝福を大切に、わたしたちは医療福祉の専門性をもって、「尊厳」という祝福をいつまでも送り続けたいと望みます。